

ACC-PD16G

マネージャ

取扱説明書

目次

1 概要	3
1.1 ACC-PD16G マネージャソフトウェアとは	3
1.2 動作環境	3
2 使用方法	4
2.1 メイン画面	4
2.1.2 デバイス削除	6
2.1.3 選択解除	7
2.1.4 デバイス情報	8
2.1.5 デバイス選択チェックボックス	14
2.1.6 デバイスの測定設定	15
2.1.7 測定結果確認	16
2.1.8 メニュー	18
2.2 設定画面	29
2.3 測定状況確認画面	32
2.4 記録モード	36
2.4.1 メイン画面	36
2.4.2 設定画面	36
2.4.3 測定状況確認画面	39

1 概要

本資料は、ACC-PD16G マネージャソフトウェアの取扱説明書となります。

1.1 ACC-PD16G マネージャソフトウェアとは

本アプリケーションは、物流の効率化、荷物の輸送品質管理を行うスマートフォン向けアプリケーションです。ACC-PD16G デバイスと Bluetooth(BLE)で接続する事で、ACC-PD16G デバイスが検出し、記録した梱包箱に与えられた衝撃を確認することができます。

1.2 動作環境

ACC-PD16G マネージャソフトウェアの動作環境は以下の通りです。

OS : Android 12 以降

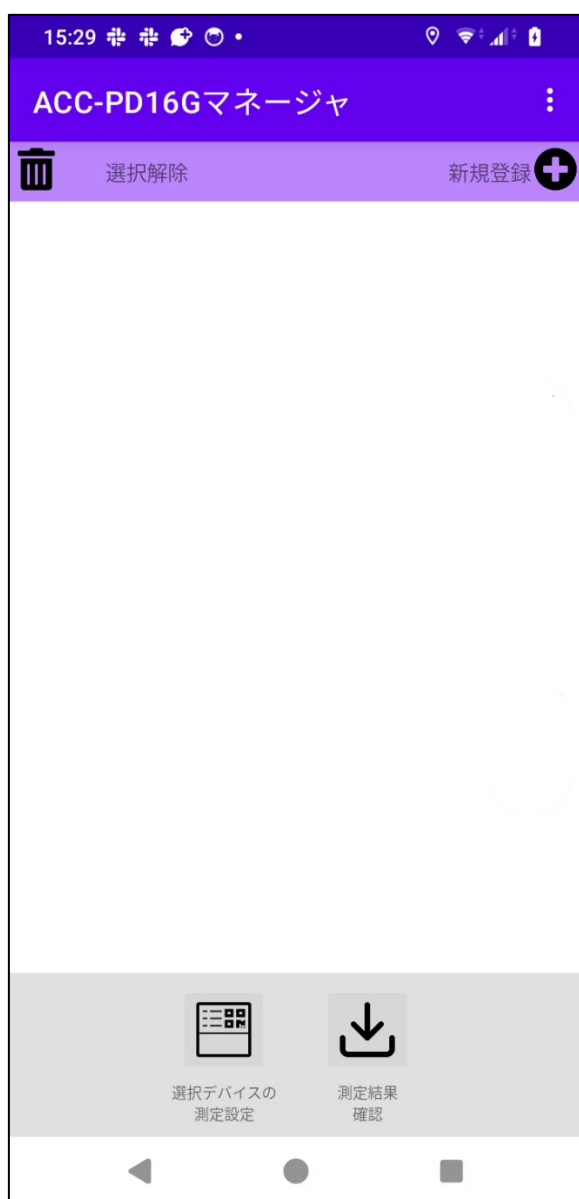
2 使用方法

本章は、ACC-PD16G マネージャの使用方法について説明します。

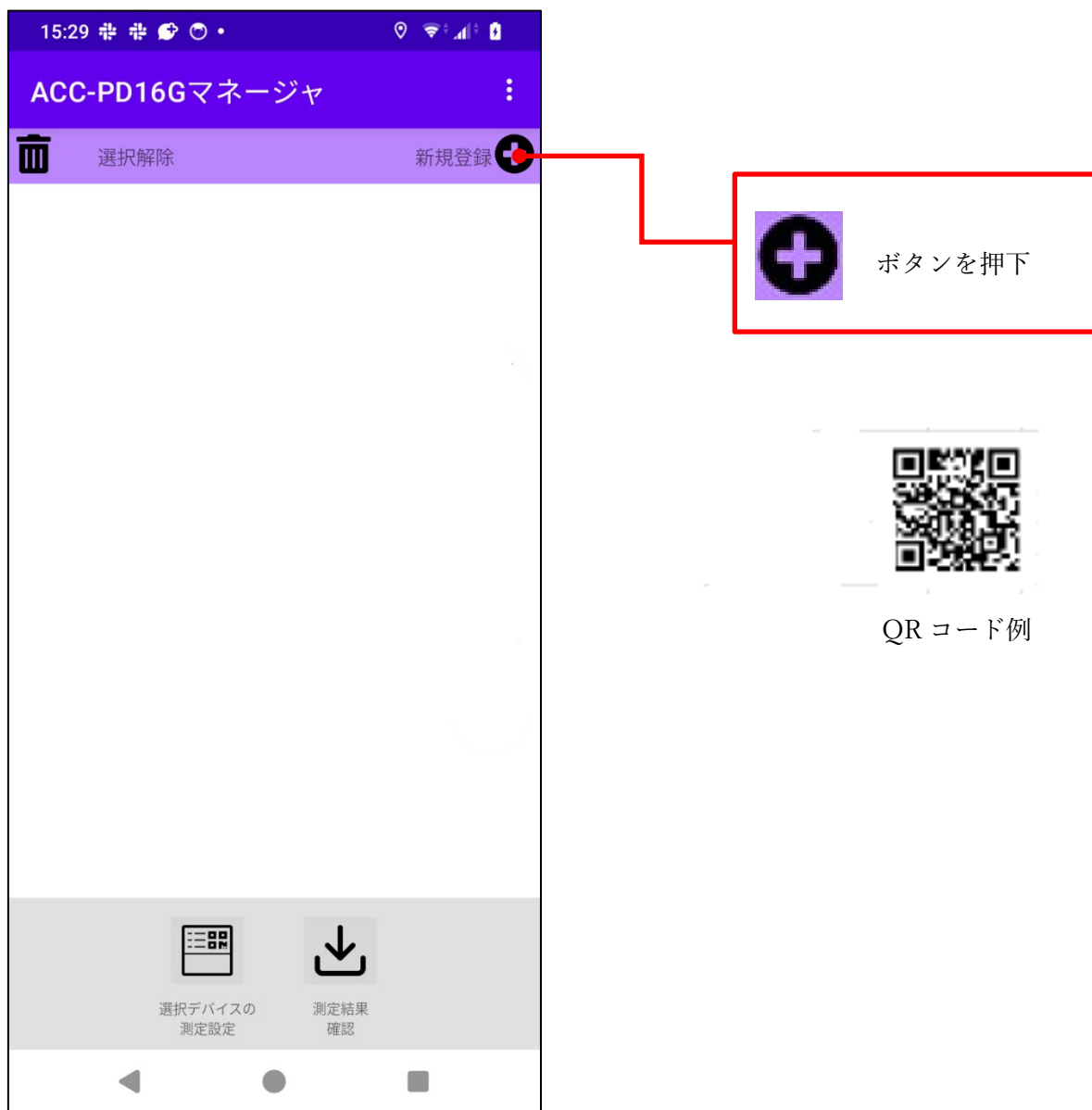
2.1 メイン画面

アプリケーション起動後下記の画面が表示されます。

※初期状態では、リストには何も表示されません。

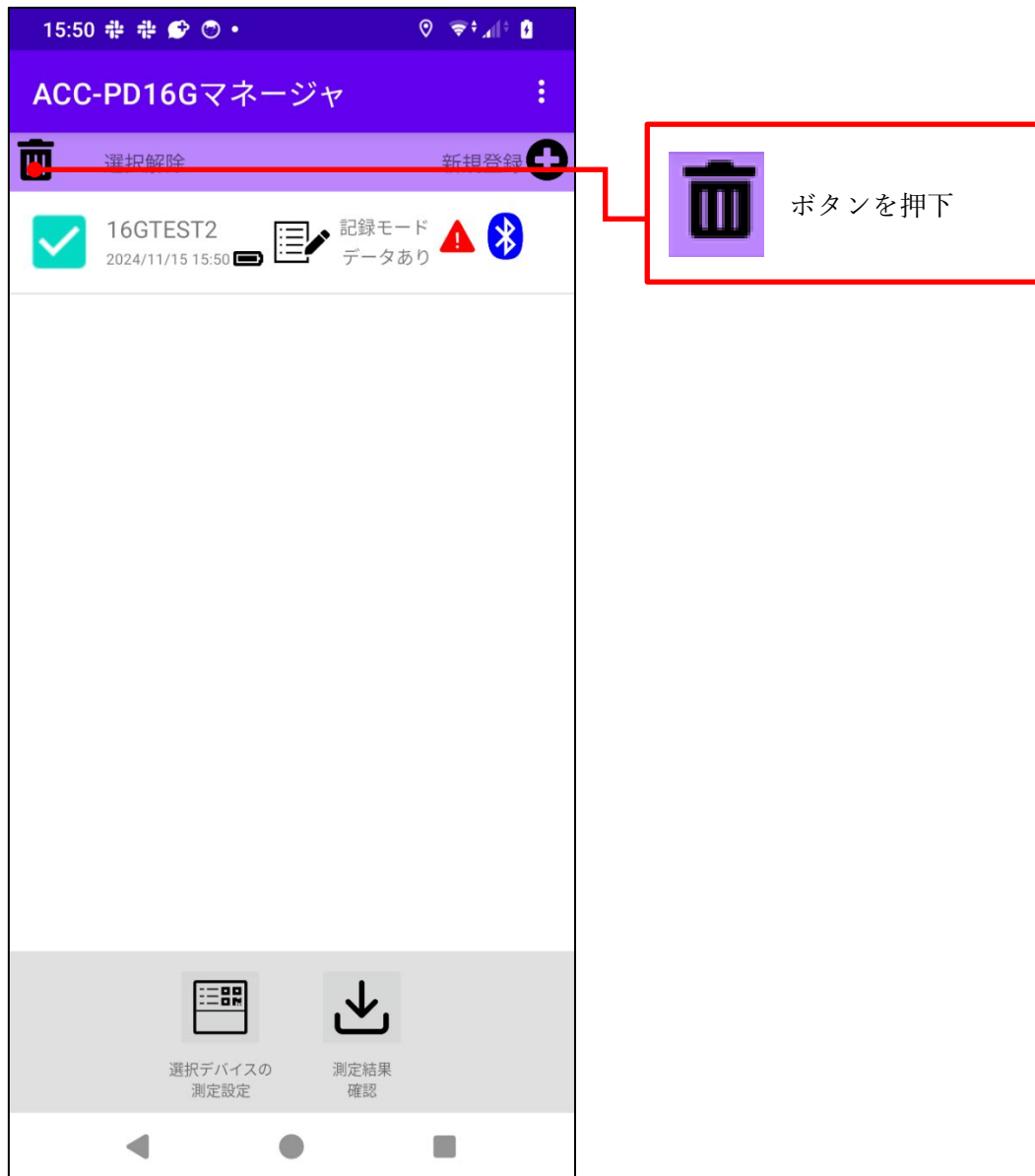


2.1.1 新規登録



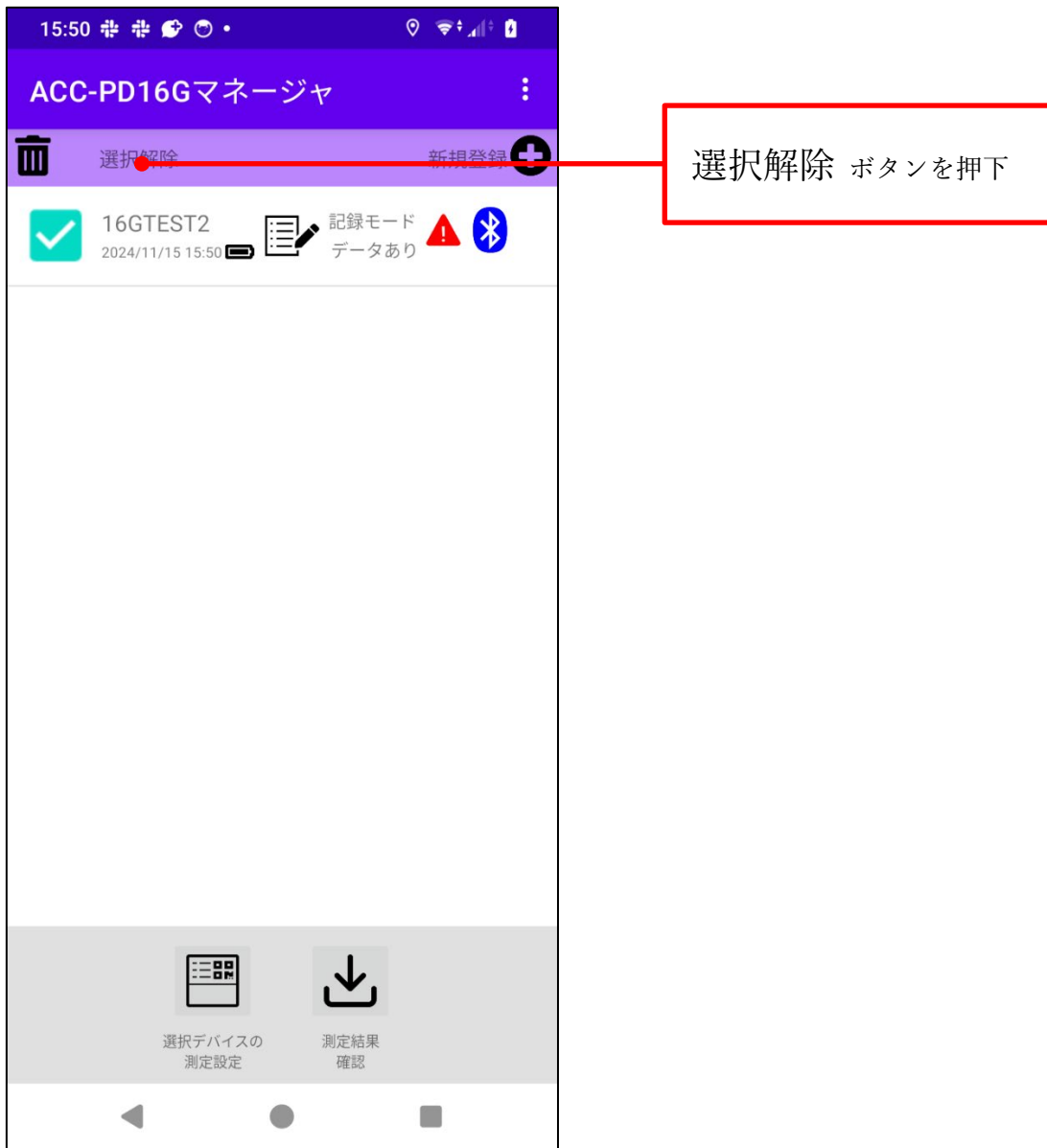
ACC-PD16G 本体（以降デバイスとする）の新規登録を行います。ボタンを押下すると QR コードリーダーが起動しますので、登録用の QR コードを読み取ってください。読み取りに成功すると、デバイスがリストに追加されます。

2.1.2 デバイス削除



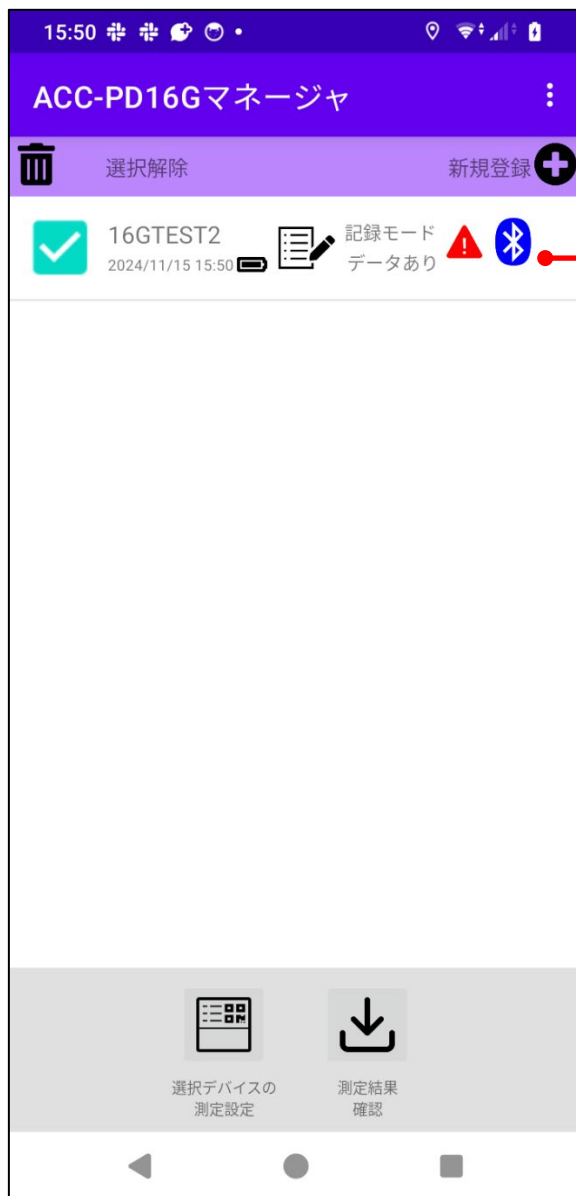
チェックを付けたデバイスをリストから削除します。

2.1.3 選択解除



チェックの状態を解除します。

2.1.4 デバイス情報

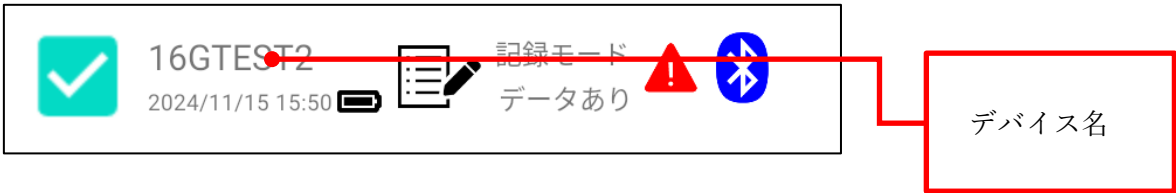


デバイスの情報を表示します。

この欄を押下すると、そのデバイスの設定状態や測定結果が確認できます。

詳細は、「測定状況確認画面」項目を参照。

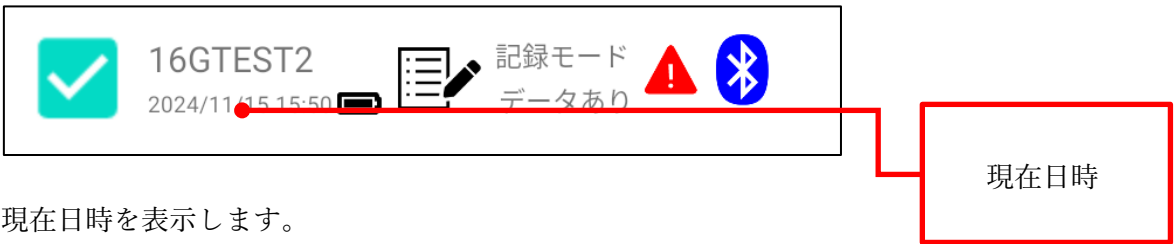
2.1.4.1 デバイス名



デバイス名を表示します。

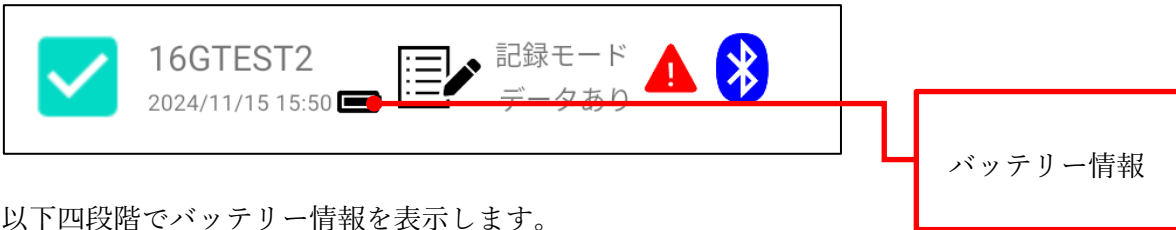
登録時は、QR コードを読み取ったときのシリアルナンバーになります。

2.1.4.2 現在日時



現在日時を表示します。

2.1.4.3 バッテリー情報

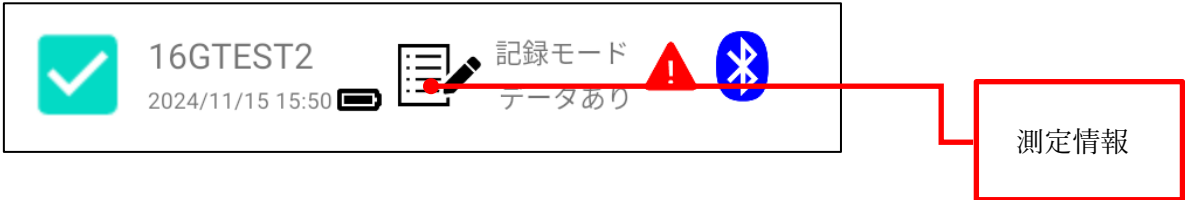


以下四段階でバッテリー情報を表示します。

バッテリー残量	100%	50%	25%	0%
イメージ				

2.1.4.4 デバイス状態情報

2.1.4.4.1 測定情報

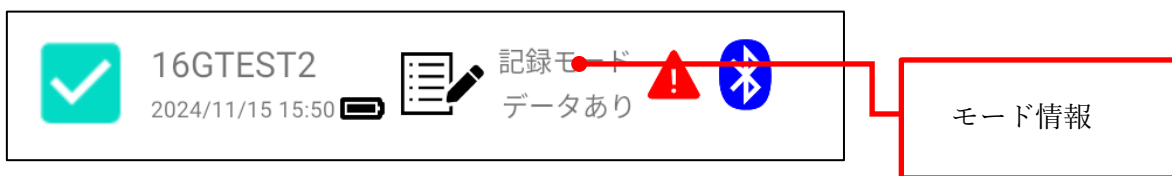


デバイスの状態により、以下の表示になります。

※ ACC-PD16G には記録モードしかありません

	記録モード
予約中	
測定中	
データあり	
未稼働	

2.1.4.4.2 動作モード情報



デバイスに設定されているモード情報を表示します。

以下のいずれかになります。

記録モード

輸送中の環境状況を記録するモード

未設定

初期化時等で何も設定されていないときは、未設定となる

2.1.4.4.3 ステータス情報



デバイスのステータスを表示します。

以下のいずれかになります。

予約中

設定済みだけれどまだ測定を開始していない状態

測定中

測定中の状態

データあり

測定完了の状態

未稼働

対象デバイスとの通信が確認できていない状態

背景はグレーで表示します。



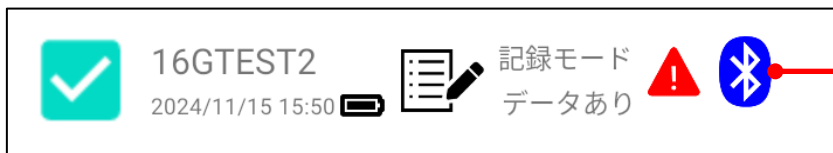
2.1.4.5 アラート情報



アラート情報

記録結果にアラートがある場合に、 を表示します。

2.1.4.6 Bluetooth 情報



Bluetooth 情報

スキャンできたら、 を表示します。

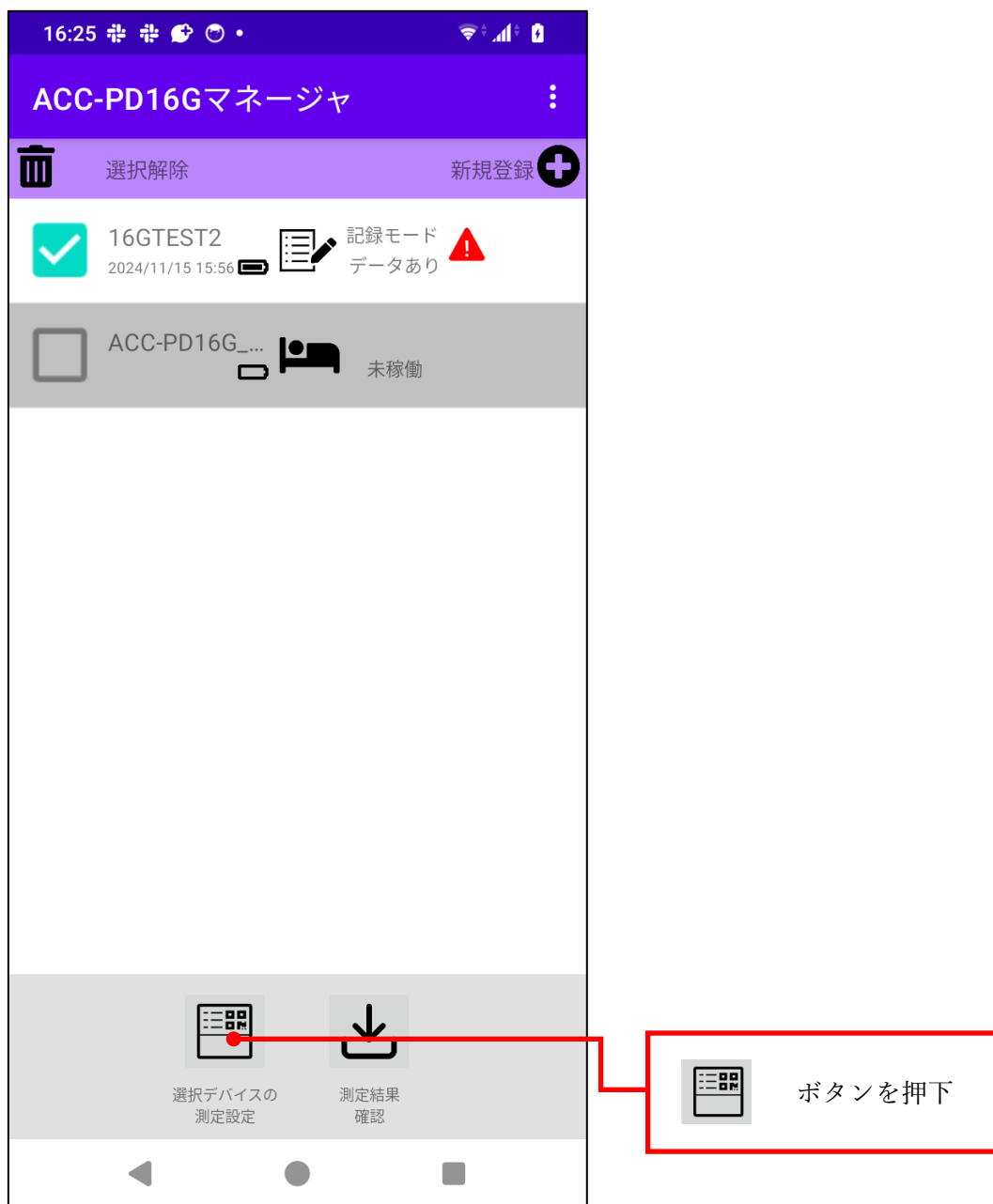
2.1.5 デバイス選択チェックボックス



測定設定などを行うデバイスを選択するチェックボックスです。

四角の範囲の押下により、チェックのオン、オフが切り替わります。

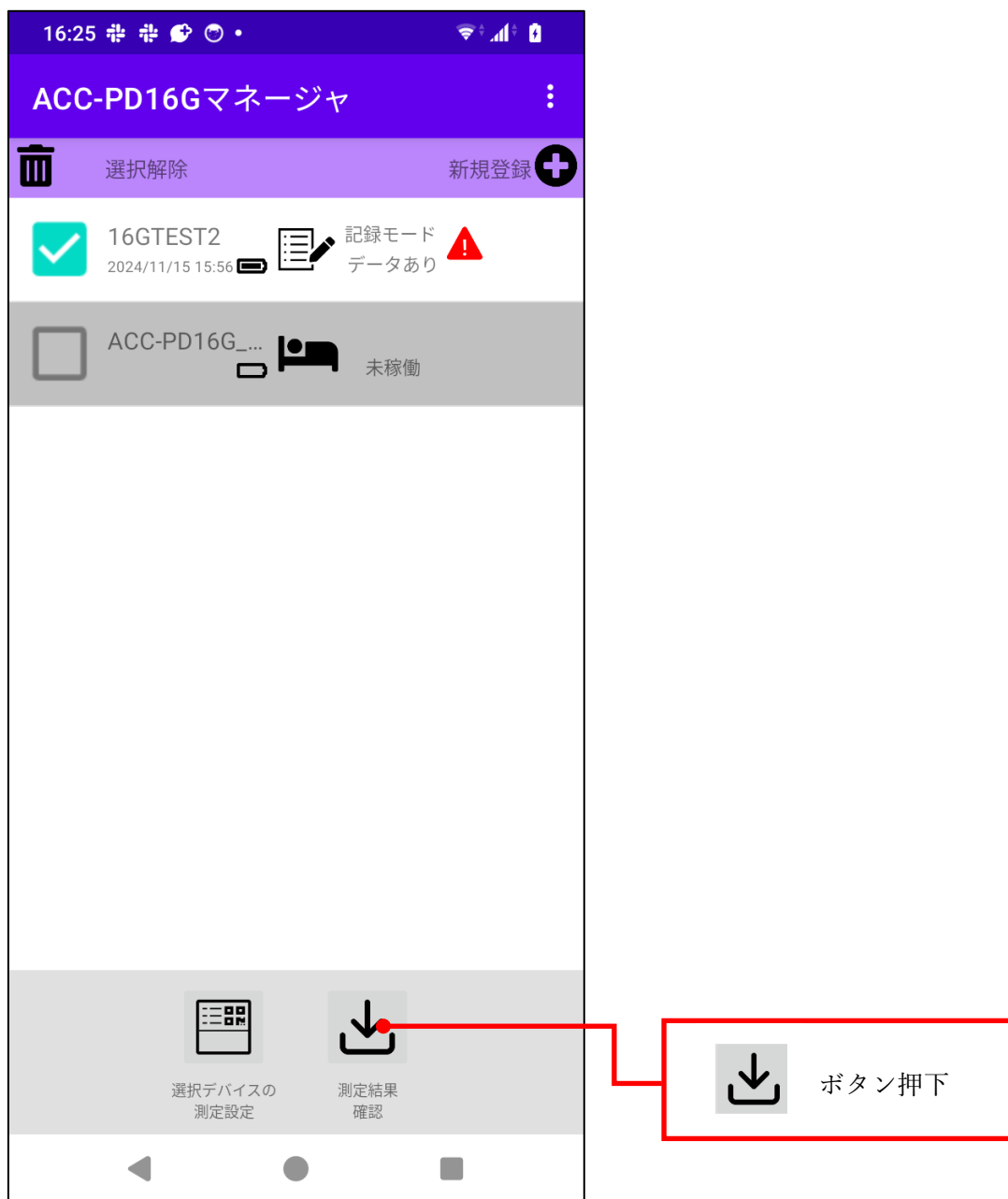
2.1.6 デバイスの測定設定



「設定画面」に遷移します。

デバイスが選択されていない場合は、遷移しません。

2.1.7 測定結果確認



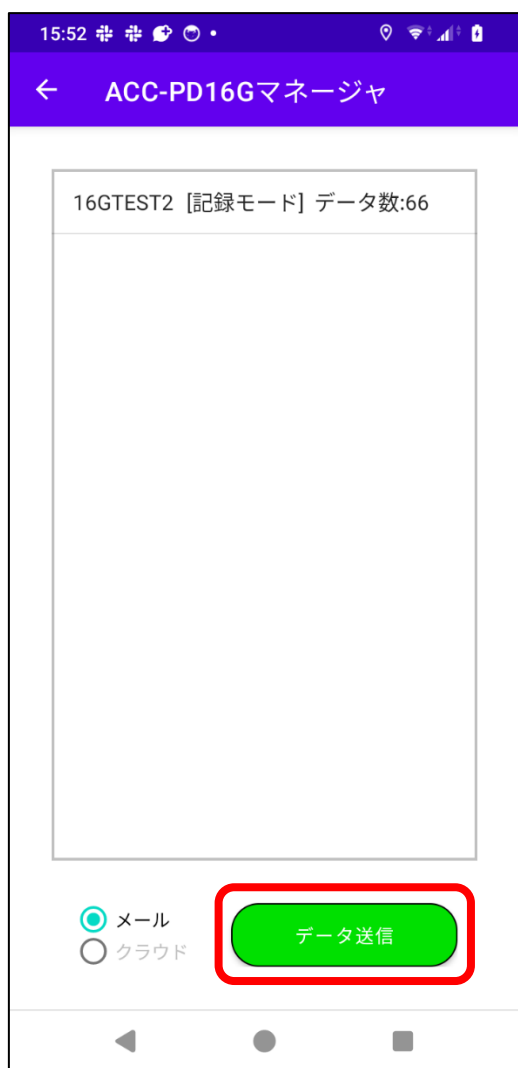
「測定結果のデータ送信画面」に遷移します。

デバイスが選択されていない場合は、遷移しません。

2.1.7.1 測定結果のデータ送信画面

選択されたデバイスの測定結果一覧を表示します。

データ送信ボタンを押下すると、データを csv ファイルでメールに転送したり、ドライブに出力することができます。



メールだけではなく、ドライブ等にも保存可能です



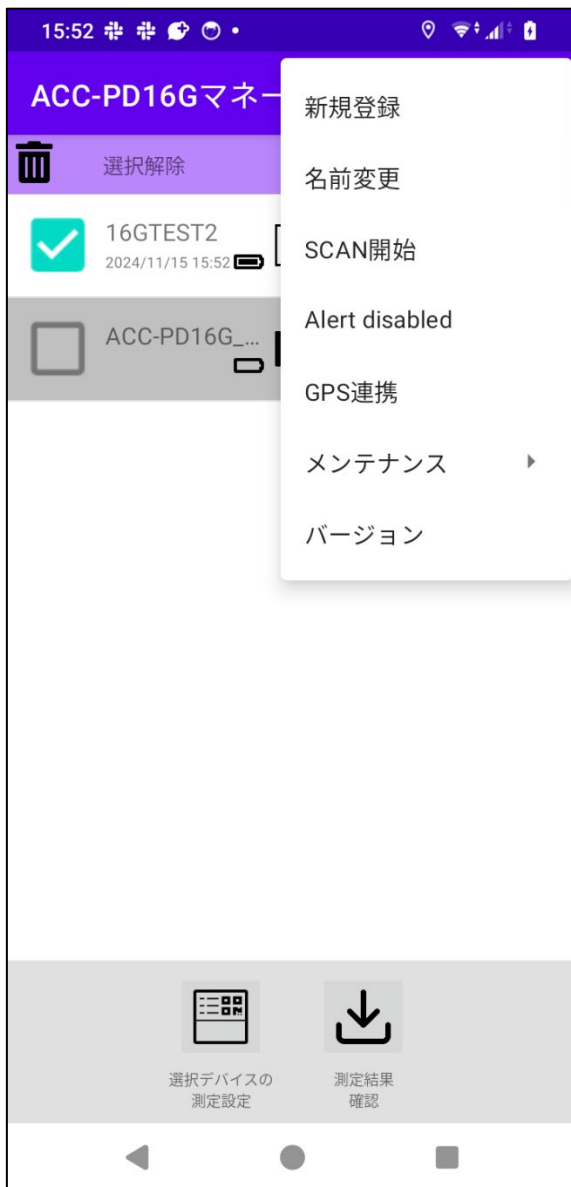
2.1.8 メニュー

ACC-PD16Gマネージャ



ボタン押下

メニューを表示します。



2.1.8.1 新規登録



新規登録ボタンを押下したときと同様に、QRコードリーダーが起動しますので、登録用のQRコードを読み取ってください。読み取りに成功すると、デバイスがリストに追加されます。

2.1.8.2 名前変更



選択デバイスに対して、名前変更用のダイアログを表示します。



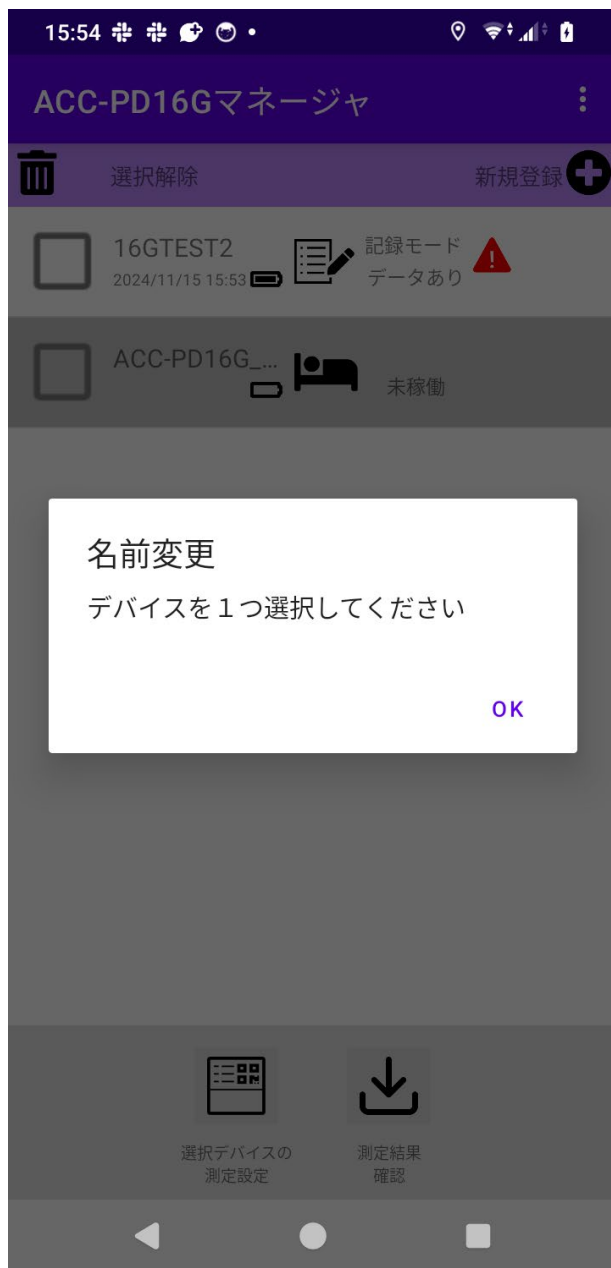
名前の最大文字数は、16 文字です。

英数文字といくつかの記号 (@-_) のみ入力可能です。

文字を入力せずに、空文字のまま OK ボタンを押下すると、エラーが表示され、文字入力を促します。



選択デバイスがない、あるいは、複数のデバイスが選択されている場合は、名前変更用のダイアログではなく、選択を一つにするように促すダイアログを表示します。

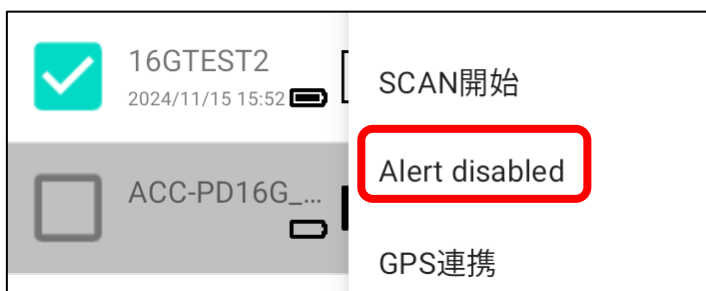


2.1.8.3 SCAN 開始



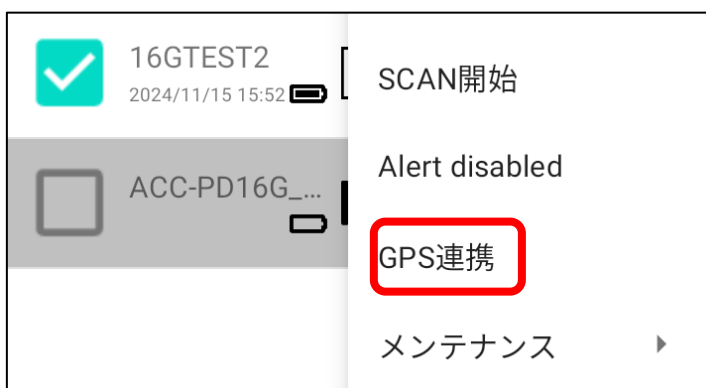
手動でデバイスのスキャンを開始します。

2.1.8.4 Alert disabled

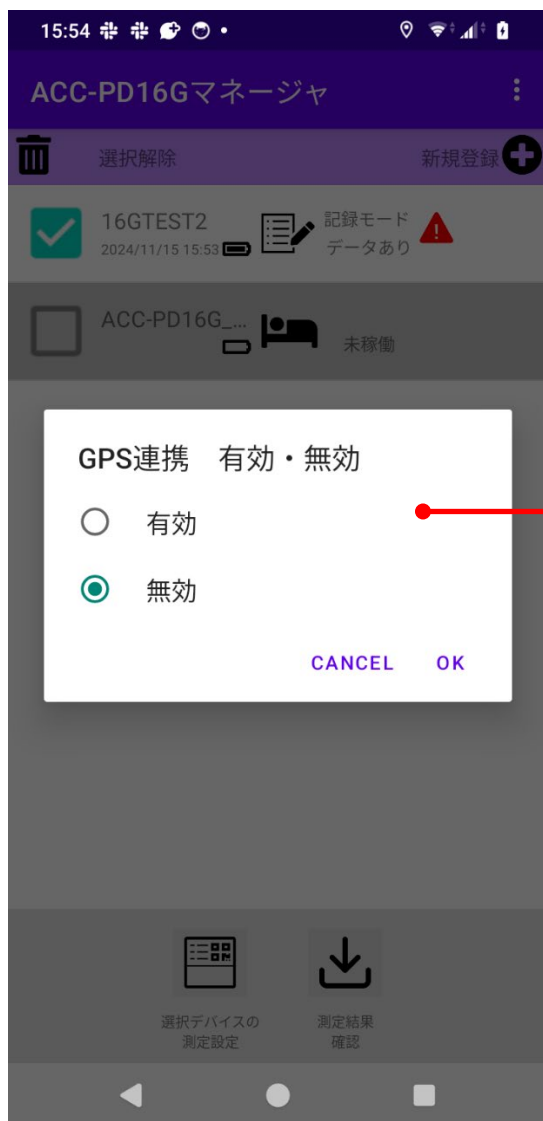


選択したデバイス本体の Alert 情報（赤点滅）がなくなります。

2.1.8.5 GPS 連携



測定結果をダウンロードするとき、スマホの位置情報（緯度、経度）のデータもダウンロードデータに含めるかどうかを設定します。

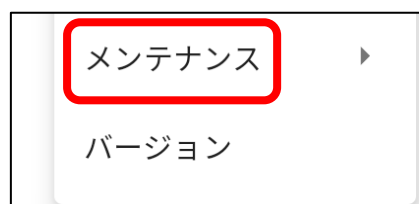


有効か無効かはラジオボタンで切り替えることができます。

デフォルトは、無効になっています。

⚠ デバイス本体の位置情報ではありません。スマホの位置情報ですので、デバイス本体の近くにある場合のみ有効なデータになります。

2.1.8.6 メンテナンス



サブメニュー



2.1.8.6.1 校正



選択デバイスのカリブレーションを行うための設定画面に遷移します。

校正試験開始ボタンでカリブレーションが始まります。

カリブレーションが終わると、校正データ取得ボタンに切り替わります。



校正データ取得ボタンを押下すると、カリブレーションの結果を表示します。

メール送信ボタンを押下すると、データを csv ファイルでメールに転送したり、ドライブに出力することができます。



メールだけではなく、ドライブ等にも保存可能です



2.1.8.6.2 作用時間フィルタ



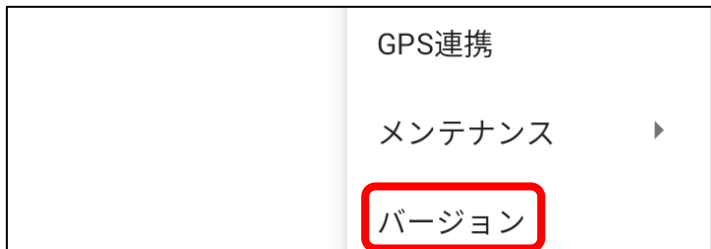
デバイスに設定するデータ出力レート(ODR)の値を選択します。



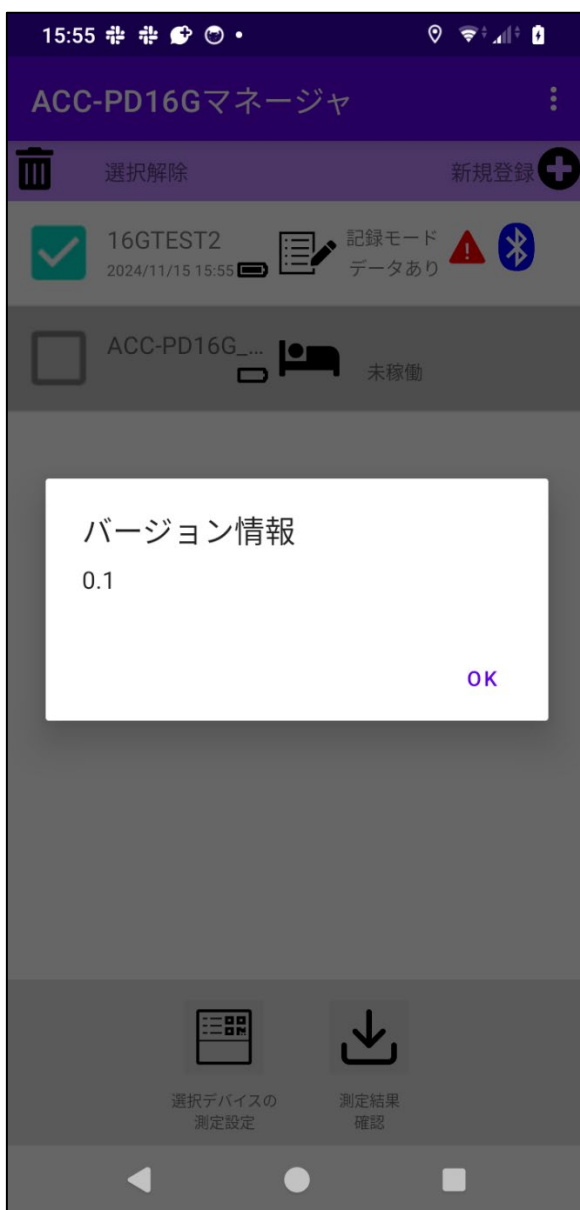
フィルタ値はラジオボタンで切り替えることができます。

	30ms	20ms	12ms	6ms	3ms
ODR	50Hz	100Hz	200Hz	400Hz	800Hz

2.1.8.7 バージョン



本アプリ独自のバージョンを表示します。



2.2 設定画面

デバイスを選択して、**選択デバイス測定設定ボタン**を押下すると、設定画面に遷移します。



条件設定後、**転送ボタン**を押下すると開始通知画面を表示し、**測定開始ボタン**を押下すると測定が開始されます。



測定開始後は、メイン画面に戻ります。

測定開始が成功すると、デバイス状態を更新します。



2.3 測定状況確認画面

デバイスに接続中にメイン画面のデバイス欄を押下すると測定状況を確認できます。



測定が終了してデータがある場合も、デバイス欄を押下すると測定結果を確認できます。



状況確認画面では、**ダウンロードボタン**を押下すると測定中の場合は測定が終了し、測定結果のデータ(csv ファイル)をメールで送信することができます。測定が既に終了している場合は、保持している測定結果のデータ(csv ファイル)をメールで送信することができます。





メールだけではなく、ドライブ
等にも保存可能です



2.4 記録モード

輸送中の環境状況を記録するモードです。ACC-PD16G はこのモードのみとなります。

2.4.1 メイン画面

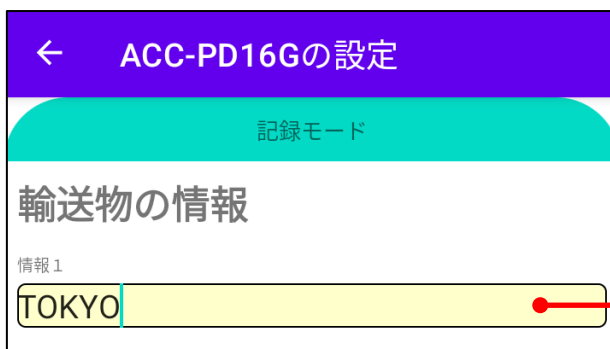
記録モードが設定されている場合は、記録モードを表示します。



2.4.2 設定画面

条件設定画面では、デバイスに設定する条件を入力します。

2.4.2.1 情報



情報の最大文字数は、30文字です。文字の入力制限はありません。

2.4.2.2 輸送中の環境状況記録条件

輸送物の情報

情報 1

TOKYO

輸送中の環境状況記録条件

 加速度が 3.0 Gを超えたら記録する

条件の種類は「加速度」のみ

記録開始・終了

入力時の制限事項

種類	制限事項
加速度	「1.5～10.0」の値が入力可能。小数点は第一位まで。

2.4.2.3 記録開始・終了

The screenshot shows the 'ACC-PD16Gの設定' (ACC-PD16G Settings) screen. At the top, there's a status bar with the time 18:57 and various icons. Below the title bar, there's a '記録モード' (Recording Mode) section with 'TOKYO' selected. The main section is titled '輸送中の環境状況記録条件' (Recording Conditions During Transport). It features a star icon and text indicating that recording starts when acceleration exceeds 3.0 G. The '記録開始・終了' (Recording Start/End) section is highlighted with a red rounded rectangle. It contains two radio buttons: '即時開始' (Start Immediately) which is selected, and 'タイマー設定' (Timer Setting). Below the timer setting, there are input fields for the date '2024/11/15' and time '19:02'. Under the '終了' (End) section, there's a 'タイマー設定' (Timer Setting) label and two empty input fields. At the bottom, it shows '設定される ACC-PD16G デバイスの台数: 1' (Number of ACC-PD16G devices to be set: 1) and the device name '16GTEST2'. A large green button at the bottom says 'ACC-PD16G に設定を転送する' (Transfer settings to ACC-PD16G). The bottom of the screen shows standard Android navigation icons.

18:57

← ACC-PD16Gの設定

記録モード

TOKYO

輸送中の環境状況記録条件

★ 加速度が 3.0 Gを超えたら記録する

記録開始・終了

開始

☒ 即時開始

☐ タイマー設定

2024/11/15 19:02

終了

タイマー設定

設定される ACC-PD16G デバイスの台数: 1

16GTEST2

ACC-PD16G に設定を転送する

記録開始は、「即時開始」または「タイマー設定」を選択できます。

タイマー設定の場合は、現在時刻より前の時間を設定できません。また終了時間は、開始時刻の 10 分後から設定可能です。文字が設定されていない場合や、正しく日時を入力していない場合は、エラーになり、再入力を促します。

2.4.3 測定状況確認画面

測定中あるいは測定完了してデータありの状態メイン画面の**デバイス欄**を押下すると測定状況を確認できます。



19:07 100% 100% 100% 100%

← ACC-PD16Gのデバイス状況

記録モード データあり

ACC_PD_16ナンバー 16GTEST2



 損傷判定 アウト

輸送物の情報

情報1

TOKYO

輸送中の環境状況記録条件


 加速度が 3.0 Gを超えたら記録する

記録開始・終了

開始 2024/11/15 18:58
 終了 2024/11/15 18:58

データをダウンロード

デバイス名

状態表示

判定アウトの場合は以下の表示になります。



設定した条件

実際の測定開始、終了時間

ダウンロードボタンを押下すると測定中の場合は測定が終了し、測定結果のデータ(csv ファイル)をメールで送信することができます。測定が既に終了している場合は、保持している測定結果のデータ(csv ファイル)をメールで送信することができます。



メールだけではなく、ドライブ等にも保存可能です

